

編集後記



年も改まり、春の日の暖かさも‘ちらほら’見えてきました。

基礎科学ノートの新刊号をお届けします。

昨年はノーベル賞に沸いた年の暮れでした。理事長の巻頭言にも現れているように、片や信念に燃えて強引に道押し広げて来られた方、片や実験に明け暮れた中の偶然をすくい上げた方。共に意を強くさせられたものです。一方では、将来のノーベル賞と評判が高く輝くばかりであったアメリカのベル研究所のデータが捏造と判断されました。眩い強い光と深い重い闇。

今年度号の光をお読み下さい。(S. K.)